



この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準⁸、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

表 1. 東レ株式会社の 2022 年度環境・社会データの要約

スコープ		
スコープ 1 GHG 排出量		2,810,029tCO ₂ e
外部供給の GHG 排出量		189,570 tCO ₂ e
温対法（外部供給を控除）に基づく GHG 排出量		2620,459tCO ₂ e
スコープ 2 GHG 排出量（マーケットベース）		2,414,205 tCO ₂ e
外部供給の GHG 排出量		118,430 tCO ₂ e
温対法（外部供給を控除）に基づく GHG 排出量		2,295,775 tCO ₂ e
スコープ 2 GHG 排出量（ロケーションベース）		3,138,159 tCO ₂ e
外部供給の GHG 排出量		135,250 tCO ₂ e
温対法（外部供給を控除）に基づく GHG 排出量		3,002,909 tCO ₂ e
GHG 排出量（スコープ 1,2）	マーケットベース	5,224,234 tCO ₂ e
	控除後	4,916,234 tCO ₂ e
	ロケーションベース	5,948,188 tCO ₂ e
	控除後	5,623,368 tCO ₂ e
Scope 3		
カテゴリー1		8,979,652 tCO ₂ e
カテゴリー2		396,219 tCO ₂ e
カテゴリー3		944,586 tCO ₂ e
カテゴリー4		210,295 tCO ₂ e
カテゴリー5		11,300tCO ₂ e
カテゴリー6		6,039tCO ₂ e
カテゴリー7		21,573tCO ₂ e
カテゴリー8		1,741tCO ₂ e
Scope 3 合計		10,571,405tCO₂e
エネルギー使用量		86,963,570 GJ
廃棄物量（処分量）		32,168t
廃棄物量（再資源化量）		127,270t
廃棄物量（合計）		159,438t
廃棄物量（有害廃棄物量）		898t
廃棄物量（石炭灰量）		80,752t
用水量		166,167 Kt
排水量		143,913 Kt
NOx		1,186 t
SOx		232 t
VOC		361 t
ばいじん		77 t
COD		587 t
休業災害度数率（東レ本体）		0.38
休業災害度数率（殖産会社）		0
休業災害度数率（国内関係会社）		0.17
休業災害度数率（海外関係会社）		0.44
休業災害度数率（全体）		0.37
休業災害度数率（本体請負会社）		0.68
Tier-1 Process Safety Events		0

⁸ 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。